

事務事業 No./名称	■サービス部門 ことども-09 青少年会館管理運営事業 □支援部門						
主管課	ことどもみらい課	関連課	青少年課				
分野名	青少年育成						
目標 (目標値)	青少年会館2館を適切に維持管理し、運営する。						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人			
運営資源状況	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
	事業の対象者数						
	決算値(千円)	4,714	6,069				
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	4,714	6,069				
	人員配置数	0.1	0.1				
事務事業運営経費	人件費(千円)	927	971				
	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	5,641	7,040				
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	市民1人当りの経費(円)	32	40				
	対象者1人当りの経費(円)						
	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。											
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。											
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)		⇒ 方向性										
青少年会館管理事業	4,714千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
	事業の概要	鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)						
H22年度の課題	青少年会館における施設管理において問題が生じないように適時適切な修繕を行う					
課題解決のための取組	玉縄青少年会館の空調機修繕を行った。					
未解決の課題	大規模修繕に係る長寿命化の方法について。					
今後の方針	施設管理において計画的な修繕及び整備を行う。また玉縄青少年会館の空調配管におけるアスベスト調査及び撤去を実施する。					
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了	課長名	ことどもみらい課長 相澤達彦

